

別表Ⅰ カリキュラム

(国際言語文化研究科 英米言語文化専攻)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備 考
		必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験 ・ 実 習	
英米言語文化専攻科目	英米言語コミュニケーション分野		4		○			
	プログレッシブコミュニケーション研究		4		○			
	コミュニケーションライティング研究		4		○			
	ビジネスコミュニケーション研究		4		○			
	英語オーラルコミュニケーション研究		4		○			
	日英表現法研究		4		○			
	翻訳法研究		4		○			
	英米文化分野		4		○			
	イギリス文化研究		4		○			
	アメリカ文化研究		4		○			
	英語圏文学研究		4		○			
	日本文化研究		4		○			
	英語教育学研究		4		○			
	国際交流研究		4		○			
	異文化コミュニケーション研究		4		○			
英語教材研究		4		○				
英米言語文化演習Ⅰ		2			○			
英米言語文化演習Ⅱ		2			○			
修了要件								
<p>英米言語コミュニケーション分野及び英米文化分野にわたり合計で30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>ただし、課題研究を選択した場合は、36単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、課題研究の審査及び最終試験に合格すること。</p>								

(国際言語文化研究科 国際教育専攻)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備 考	
		必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習		
国際 理解 分野	国 際 関 係 論		4		○				
	東 ア ジ ア 文 化 特 論		4		○				
	日 本 文 化 特 論		4		○				
	西 洋 文 化 特 論		4		○				
	国 際 理 解 教 育		4		○				
	日 本 語 教 育 特 論		4		○				
	ス페인/ラテン・アメリカ文化研究		4		○				
	グ ローバルデザイン研究		4		○				
	造 形 教 育 研 究		4		○				
	芸 術 文 化 研 究		4		○				
	国際 教育 専攻 科目	教 育 原 理 研 究		4		○			
		教 育 心 理 学 研 究		4		○			
		生 涯 学 習 学 研 究		4		○			
		国 語 科 教 育 法 研 究		4		○			
		社 会 科 教 育 法 研 究		4		○			
		数 学 科 教 育 法 研 究		4		○			
		理 科 教 育 法 研 究		4		○			
		小学校英語コミュニケーション研究		4		○			
		小 学 校 英 語 教 育 研 究		4		○			
		臨 床 心 理 学 研 究		4		○			
コ ン ピ ュ ー タ 教 育 研 究			4		○				
観 察 実 地 研 究		1				○			
	国 際 教 育・国 際 理 解 演 習 I		2			○			
	国 際 教 育・国 際 理 解 演 習 II		2			○			

修了要件

国際理解分野及び教職教科分野にわたり合計で30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。

ただし、課題研究を選択した場合は、36単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受け、課題研究の審査及び最終試験に合格すること。

(健康科学研究科 健康栄養科学専攻)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備 考
		必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	
領域科目	基礎健康栄養科学領域	栄養病理学特論		2		○		
		食品安全学特論		2		○		
		栄養化学特論		2		○		
		食品機能学特論		2		○		
		栄養生化学特論		2		○		
	実践健康栄養科学領域	臨床栄養学特論		2		○		
		病態栄養管理学特論		2		○		
		栄養疫学特論		2		○		
		栄養教育特論		2		○		
		高齢期実践栄養学特論		2		○		
		栄養指導実習(生活習慣病)		1				○
栄養指導実習(老年医療)		1				○		
領域共通科目	基礎健康栄養科学特論	2			○			
	実践健康栄養科学特論	2			○			
	健康栄養科学総合演習	1				○		
専門科目	健康栄養科学特別研究	8					○	
	健康栄養科学特別演習	2				○		
修了要件								
<p>修了要件は授業科目 30 単位以上を修得し、かつ特別研究による研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。</p> <p>領域科目の中から 15 単位以上、領域共通科目の中から必修 5 単位、専門科目の中から必修 10 単位をそれぞれ修得すること。</p>								

(健康科学研究科 臨床心理学専攻)

科目 区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備 考
		必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	
基礎領域科目	基礎理論科目	臨床心理学特論Ⅰ	2			○		
	臨床心理学特論Ⅱ	2			○			
	臨床心理面接特論Ⅰ (心理支援に関する理論と実践)	2			○			
	臨床心理面接特論Ⅱ	2			○			
	基礎実践科目	臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践)	2				○	
		臨床心理査定演習Ⅱ	2				○	
		臨床心理基礎実習Ⅰ	1					○
		臨床心理基礎実習Ⅱ	1					○
		臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習)	1					○
		臨床心理実習Ⅱ	1					○
		臨床心理実践実習Ⅰ		1				○
		臨床心理実践実習Ⅱ		2				○
		臨床心理実践実習Ⅲ		2				○
		臨床心理実践実習Ⅳ		2				○
臨床心理実践実習Ⅴ		2				○		
専門領域科目	専門理論科目	臨床心理学研究法特論		2		○		
		心理統計法特論		2		○		
		心理療法特論		2		○		
		学校臨床心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
		生徒指導・心理相談特論 (心の健康教育に関する理論と実践)		2		○		
		放映法特論		2		○		
	専門実践科目	グループアプローチ特論演習		2			○	
		イメージ表現療法特論		2		○		
	関連領域科目	家族心理学特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)		2		○		
		犯罪心理学特論 (司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
		産業心理学特論 (産業・労働分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
		人格心理学特論		2		○		
		発達心理学特論 (福祉分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
		学習心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
		教育心理学特論 (教育分野に関する理論と支援の展開)		2		○		
心身医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)			2		○			
精神医学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)			2		○			
精神薬理学特論 (保健医療分野に関する理論と支援の展開)		2		○				
特別研究		4			○			
修了要件								
必修科目 20 単位を含む合計 30 単位以上を修得し、特別研究による研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。								

(環境防災研究科 環境防災専攻)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備考
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	
環境防災専攻科目	環境科学特論		2		○			
	環境科学演習		2			○		
	地震防災論		2		○			
	防災地質論		2		○			
	防災地質演習		2			○		
	防災情報論		2		○			
	災害対応手法論		2		○			
	災害エスノグラフィー論		2		○			
	災害エスノグラフィー演習		2			○		
	災害復旧・復興計画論		2		○			
	都市リスクマネジメント		2		○			
	地理情報論		2		○			
	地理情報演習		2			○		
	防災教育論		2		○			
	防災訓練論		2		○			
	防災工学		2		○			
	現代危機管理論		2		○			
	生態科学特論		2		○			
	生態科学演習		2			○		
	生体機能学特論		2		○			
生体機能学演習		2			○			
環境生理学特論		2		○				
環境防災心理学特論		2		○				
環境防災人類学特論		2		○				
国際防災協力論		2		○				
環境防災専攻科目	環境特別研究Ⅰ		4			○		特別研究のⅠの中から1科目4単位、特別研究Ⅱの中から1科目4単位を必ず修得する。ただし、特別研究Ⅱは同じ分野の特別研究Ⅰを履修していることが履修の要件となる。
	環境特別研究Ⅱ		4			○		
	防災特別研究Ⅰ		4			○		
	防災特別研究Ⅱ		4			○		
修了要件								
30 単位以上を修得し、必要な研究指導を受け、且つ修士論文の審査に合格し、最終試験に合格すること。								

(学校教育研究科 高度教職実践専攻)

科目区分	授業科目の名称	単位数			授業形態			備考
		必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	
共通科目	カリキュラム編成論	2			○			i) 教育課程の編成・実施に関する領域 ii) 教科等の実践的な指導方法に関する領域 iii) 生徒指導、教育相談に関する領域 iv) 学級経営、学校経営に関する領域 v) 学校教育と教員の在り方に関する領域 vi) 地域における教育課題に関する領域
	学力・態度評価論	2			○			
	実践的教材開発論	2			○			
	実践的指導過程論	2			○			
	児童理解方法開発論	2			○			
	生徒指導・教育相談論	2			○			
	教育経営構築論	2			○			
	学校経営・学級経営論	2			○			
	学校評価論	2			○			
	教員資質論	2			○			
	共生教育論	2			○			
学校危機管理論		2			○			
実習科目	アクションリサーチⅠ(生徒指導・教育相談中心)	3					○	
	アクションリサーチⅡ(教科指導・学級経営中心)	4					○	
	アクションリサーチⅢ(学校運営・経営・地域連携中心)	3					○	
	外国人児童教育観察実習		1				○	
	野外教育活動実習		1				○	
	学校組織マネジメント実習		1				○	
コース別選択科目	経営実践コース	教育管理・運営(行財政)研究		2		○		
		学校経営(教員組織・学校評価)研究		2		○		
		カリキュラムデザイン研究		2		○		
		生涯学習(学社連携・融合)研究		2		○		
		学校危機管理研究		2		○		
		地域教育システム研究		2		○		
		教師の成長とメンタリング研究		2		○		
	教育実践コース	職能開発と研修プログラム開発研究		2		○		
		調査研究	2				○	
		課題発見研究		2			○	
		課題研究	4				○	
		授業(教授・学習過程)研究		2		○		
		実践的教材開発研究Ⅰ(国語)		2			○	
		実践的教材開発研究Ⅱ(社会)		2			○	
実践的教材開発研究Ⅲ(算数)		2			○			
実践的教材開発研究Ⅳ(理科)		2			○			
実践的教材開発研究Ⅴ(英語)		2			○			
実践的教材開発研究Ⅵ(道徳)		2			○			
教育相談研究		2		○				
特別支援教育研究		2		○				
エネルギー環境教育研究		2		○				
共生教育研究		2		○				
調査研究	2				○			
課題発見研究		2			○			
課題研究	4				○			

修了要件

共通科目 2 2 単位、実習科目 1 0 単位、コース別選択科目 1 0 単位及び調査研究 2 単位、課題研究 4 単位の計 4 8 単位以上修得すること。  
 ただし、学校等の教員として実務経験を有する者については、学校における実習科目 1 0 単位の一部もしくはすべてを履修したものと見なすことができる。